



文京 S O G I にじいろサロン



L G B T Q …
当事者の方



L G B T Q …
支援者の方



L G B T Q …
について知りたい方

今回はオンライン（Zoom）で開催します！

誰もが尊重される環境について、一緒に考えてみませんか。多様な性のお悩みや疑問など、みなさんで気軽にお話しできるサロンです。



テーマ

ひきこもりや不登校、LGBTから生きづらさを考える

ゲスト：室井 舞花さん（一般社団法人ひきこもりUX会議理事）

講師

原 ミナ汰さん

（N P O 法人共生社会をつくる性的マイノリティ支援全国ネットワーク代表理事）

日時

2024年 7 月 28 日（日）

午後 2 時～午後 4 時

対象

どなたでも（定員：20人程度）

参加方法

参加費は無料です。事前申込みが必要です。

下記ホームページ内リンクから、申込フォームよりお申し込みください。（Q R コードはこちら→）

<https://www.city.bunkyo.lg.jp/b005/p006236.html>



▲ 室井舞花さん



必要なもの

- ・インターネット接続環境（wi-fi推奨）
- ・パソコン、タブレット、スマートフォン等の接続機器
- ・Zoomへの接続環境（タブレットまたはスマートフォンの場合は、事前に「Zoom cloud meetings」という無料アプリをダウンロードしてください。）



個別相談

サロン終了後、講師と1対1で相談ができます。

定員2人。1回50分まで。参加申込の際にあわせてお申し込みください。

*より多くの方に相談いただけるよう、申込多数の場合は、前回（5月）の個別相談を受けていない方のご予約を優先の上、先着順とさせていただきます。

（相談の希望は、どなたでも可能です。）

*相談の可否は、別途メールでご連絡します。

お問合せ

文京区総務課ダイバーシティ推進担当

☎ 03（5803）1187（平日午前8時30分～午後5時）

メールアドレス b-diversity@city.bunkyo.lg.jp

講師・ゲストプロフィール

● 原 ミナ汰（はら みなた）さん

NPO法人共生社会をつくるセクシュアル・マイノリティ支援全国ネットワーク代表理事。文京区を拠点として、セクシュアル・マイノリティの人権擁護と啓発活動に取り組む。厚生労働省補助金を受けた「よりそいホットライン」の運営委員・相談コーディネーターを歴任し、渋谷区、世田谷区をはじめ、関東一円の自治体で、性的指向・性自認に関する相談体制の整備と相談支援員の養成に協力している。近著に、『にじ色の本棚～LGBTブックガイド』等。

● 室井 舞花（むろい まいか）さん

一般社団法人ひきこもりUX会議 理事。13歳で自分の性的指向が同性に向いているのではないかと感じはじめ、18歳でカミングアウト。LGBTQ、国際交流、地域づくり、不登校・ひきこもりなど、様々なテーマから多様な人たちが違いを超えて生きられる社会を目指し、当事者の立場から発信を続ける。

<http://blog.livedoor.jp/uxkaigi/>

SOGIって何？

Sexual Orientation 「性的指向」と **Gender Identity** 「性自認」の頭文字をとった言葉です。

「性的指向」とは、どのような性別の人を好きになるか、ならないか、ということです。同性を好きな人はゲイやレズビアン、同性も異性も好きな人はバイセクシュアル、異性を好きな人はヘテロセクシュアルなどと呼ばれています。恋愛感情を抱かないアセクシュアルと呼ばれる人もいます。性的指向は自分の意思で決められるものではありません。

「性自認」とは、「私は女である」「私は男である」「どちらでもない」など、自分がどの性別だと感じているか、いないか、ということです。この感覚が、生まれたときに決められた身体の性別と一致する人もいれば、しない人もいます。

人それぞれに「性的指向」と「性自認」があり、1人1人違って当たり前のことです。

オンライン受講のQ&A

オンライン受講が初めてで不安です。

難しい操作は必要ありません。区から事前に参加の流れやテストURLをお送りします。ご不明な点等ございましたら担当までご相談ください。

名前や顔・声などをほかの参加者に知られたくないです。

お名前はニックネームを使っていただきます。カメラ及びマイクはオンでもオフでも構いません。チャットを使うこともできます。

サロン終了後に視聴することはできますか。

サロン実施中に限り参加者の方のみ視聴可能で、録画は残しません。参加者ご自身での録音・録画もご遠慮ください。